

プログラム

10月27日(日) 第3会場 (3F 301 会議室)

セッション1 [周術期の静脈・経腸栄養管理]

9:00 ~ 9:50

(発表6分・質疑4分×5名)

座長：山内 健 (佐賀県医療センター好生館小児外科)

- S1-1** 蠕動障害を背景とする腸管不全児管理の課題は胆汁うっ滞性肝障害の制御にある—生命予後関連因子の後方視検討から
武藤 充 鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系小児外科学分野
- S1-2** 2度の心停止から蘇生し、一時的に中心静脈栄養投与カロリーを増量することで順調な体重増加を得られたヒルシュスプルング病類縁疾患の1例
津久井 崇文 静岡県立こども病院小児外科
- S1-3** ビタミンK欠乏から術後出血を起こした1例
竹村 理璃子 福山医療センター
- S1-4** 新生児・乳児消化管アレルギー患児の術後に加水分解乳を使用したことで腎障害をきたした1例
鶴久 士保利 久留米大学医学部外科学講座小児外科部門
- S1-5** 腹壁破裂による短腸症候群の管理中に腸管不全関連肝障害を生じた一例
田中 邦英 聖マリアンナ医科大学小児外科

セッション2 [周術期管理の工夫]

9:50 ~ 10:20

(発表6分・質疑4分×3名)

座長：福本 弘二 (静岡県立こども病院小児外科)

- S2-1** Kangaroo ニュー エンテラル フィーディング チューブによる経肛門的腸管減圧を必要とした胎便性腹膜炎に合併した腸管機能不全の1例
岡本 光正 姫路赤十字病院小児外科
- S2-2** 当科における内視鏡的胃瘻造設術と術後栄養管理の工夫について
山内 健 佐賀県医療センター好生館小児外科
- S2-3** 術前高アミラーゼ血症を呈した先天性胆道拡張症症例に対する術前経腸栄養の検討
吉澤 比呂子 千葉大学大学院医学研究院小児外科学

セッション3 [中心静脈カテーテル管理]

10:20 ~ 11:20

(発表6分・質疑4分×6名)

座長：曹 英樹 (川崎医科大学小児外科)

- S3-1** 乳幼児・小児に対するダクロンカフ付き中心静脈カテーテルの穿刺挿入における Step-up dilation 法
山内 勝治 奈良県総合医療センター小児外科/近畿大学奈良病院小児外科
- S3-2** 超音波ガイド下鎖骨上アプローチ法に対する経験年齢別の臨床成績の比較とその留意点
杉田 光士郎 鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系小児外科学分野
- S3-3** Hirschsprung 病術後短腸症候群に対する長期中心静脈カテーテル留置患児に対する工夫
元木 恵太 旭川医科大学外科学講座小児外科

- S3-4** 当院での小児の中心静脈カテーテル留置へのさらなる安全性向上への対策
荒井 勇樹 新潟大学大学院医歯学総合研究科小児外科学分野
- S3-5** 同一経路を用いた中心静脈カテーテル交換後の中心静脈温存状況に関する検討
近藤 琢也 九州大学大学院医学研究院小児外科学分野
- S3-6** 2週間毎の予防的エタノールロック療法は妥当か？
山根 裕介 長崎大学病院小児外科

セッション4 [多職種連携]

11:20 ~ 12:00

(発表6分・質疑4分×4名)

座長：瓜田 泰久 (筑波大学医学医療系小児外科)

- S4-1** 小児CVC回診チームの有用性(続報)とその後の医療者の意識変化について
花木 祥二郎 倉敷中央病院外科・小児外科/NPO法人中国四国小児外科医療支援機構
- S4-2** 重症心身障害児・者に対する周術期管理の多職種連携の実際
伊勢 一哉 仙台赤十字病院小児外科
- S4-3** こども病院における患者サポートセンターの役割
高見澤 滋 長野県立こども病院外科/同患者サポートセンター
- S4-4** 多様な食形態の小児に使用できる食事質問票開発の試み—小児外科疾患への応用の可能性—
竹添 豊志子 東京大学医学部附属病院小児外科

特別講演

13:50 ~ 14:50

座長：保木 昌徳 (大阪物療大学保健医療学部診療放射線技術学科)

- 特別講演** 小児外科医に気をつけてほしい小児内分泌・代謝性疾患
濱崎 考史 大阪公立大学大学院医学研究科発達小児医学

セッション5 [微量元素、その他]

15:00 ~ 15:40

(発表6分・質疑4分×4名)

座長：尾花 和子 (日本赤十字社医療センター小児外科)

- S5-1** 高カロリー輸液製剤調剤後の亜セレン酸ナトリウム注射液廃棄に関する問題点
谷 有希子 日本赤十字社医療センター小児外科
- S5-2** 食事摂取が可能であったにも関わらず血清セレン低値を示した腸管運動不全の3例
町頭 成郎 聖路加国際病院小児外科
- S5-3** 乳幼児の血清亜鉛濃度(鼠径ヘルニア類術前患児の解析)
佐々木 理人 筑波大学医学医療系小児外科
- S5-4** 短腸症候群患者の血中D型乳酸値の検討
安藤 亮 東北大学病院小児外科

(発表6分・質疑4分×4名)

座長：加治 建 (久留米大学医学部外科学講座小児外科部門)

- S6-1** 当科における短腸症候群に対する腸管リハビリテーション
永田 公二 九州大学大学院医学研究院小児外科学分野
- S6-2** 小腸移植待機中の小児超短腸症における SMOF および GLP-2 製剤の導入
松木 杏子 大阪大学医学部附属病院小児成育外科
- S6-3** 短腸症候群 4 例におけるテデュグルチドの使用経験
小川 祥子 北里大学
- S6-4** 短腸症に対する腸管延長術の周術期における GLP2 製剤の使用経験
田附 裕子 大阪大学小児成育外科

(発表6分・質疑4分×4名)

座長：田附 裕子 (大阪大学小児成育外科)

- S7-1** ヒルシュスプルング病類縁疾患による短腸症候群の小児に対する GLP-2 アナログ製剤の投与経験
東 紗弥 秋田大学医学部附属病院小児外科
- S7-2** ヒルシュスプルング病類縁疾患術後短腸症候群の 2 症例に対する GLP-2 アナログ製剤テデュグルチドの使用経験
山口 岳史 獨協医科大学とちぎ子ども医療センター小児外科/獨協医科大学大学院腫瘍外科学
- S7-3** 複数の消化管瘻を用いた腸管内減圧、腸管リハビリテーション管理を実施している Hirschsprung 病類縁疾患の 1 例
小坂 太一郎 長崎大学移植・消化器外科小児外科
- S7-4** 複数のストマを有する超低出生体重児の腸管不全に対する ω 3 系脂肪製剤併用腸管リハビリテーション
鈴木 完 獨協医科大学小児外科/獨協医科大学大学院腫瘍外科学